

令和 6 年 10 月 4 日
九州地方整備局

漁業者と連携して浅海域の漂流物を回収し、 漁船等船舶の航行安全を守ります！

今般、有明海の水深が浅い海域において漂流物が確認されています。出漁時の漁船や航行する一般船舶が漂流物に接触・衝突した場合、船体損傷やスクリュウ破損により、航行に支障が出る恐れがあるため、調査観測兼清掃船「海輝」「海煌」が^{かいき}出動し、漂流物の回収作業を行います。

また、作業の効率化を図るため、災害協定を結んでいる（一社）日本埋立浚渫協会がクレーン付台船を出動させ、連携して回収を行います。

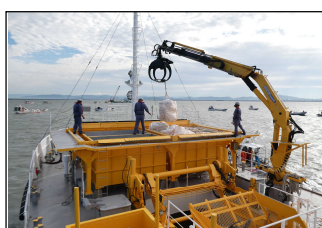
なお、回収作業については、10月下旬から行われるのり養殖に向け、^{きょうざつぷつ}のり製品への夾雑物混入を防止するため、漁業者（福岡有明海漁業協同組合連合会）がゴミの回収作業を実施し、福岡県・有明海沿岸4市（大川市、柳川市、みやま市、大牟田市）がそれを支援する活動と連携して実施します。

連携作業実施概要

- 実施日時：令和6年10月10日（木）10時から13時（予定）
- 実施海域：福岡県柳川市から大牟田市にかけての沖合（下図参照）
- 参加船舶：海輝、海煌、漁船約60隻、クレーン付台船1隻



令和4年度の回収状況
（漁船が回収した漂流物を受け取る「海煌」）



令和4年度の回収状況



実施海域（赤枠）

<問い合わせ先>

国土交通省 九州地方整備局

港湾空港部 海洋環境・技術課

博多港湾・空港整備事務所

熊本港湾・空港整備事務所

（海輝・海煌運航事務所）

課長補佐

松本

崇司

副 所 長

渡辺

祐二

副 所 長

二原

和教

直通：092-418-3380

直通：092-752-4365

直通：096-357-1134